目標達成計画

事業所名 グループホームみそのむら

<u>作成日: 平成30年1月18日</u> 評価結果

市町提出日 : 平成 年 月 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む 具体的な計画を記入します。

| 【目標達成計画】 | | | | | |
|----------|----------|---------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------|
| 優先 順位 | 項目 番号 | 現状における問題点、課題 | 目標 | 目標達成に向けた具体的な取組み内容 | 目標達成に 要する期間 |
| 1 | 49 | 日常的な外出支援として、敷地内の外気浴、散歩、畑の世話等はできているが、職員配置の都合もあり、1年程前から定期的な(週1回程度)外出支援や誕生月外出支援等ができていない。 | 利用者の希望を取り入れながら生活の中で 気軽にお出かけできる環境を整える事で、 日常的な外出支援につなげる。 | 余暇活動時間(特に午後)の中に近所への外 出支援(散歩や近隣への買い物、お参り等)を 取り入れる。 | 3 か月 |
| 2 | | | | 個別の外出ニーズがあればシルバー人材センターやお出かけサポートサービス(介護保険外サービス)、家族での支援を活用して外出する機会を作っていく。運営推進会議等でも案内していく。 | 6 か月 |
| 3 | | | | 月1回程度の外出支援からはじめて、職員配置の充足がみられれば、週1回定期的に外出できるように計画を立てていく。(昨年までは利用者の希望を取り入れつつ週1回程度の外出支援ができていた為その水準を目指す。) | 12 か月 |
| 4 | | | | 利用者個別外出支援シートを作成して、外出 頻度が個別で分かるようにする。(薗庭への散 歩は△、敷地外への外出は〇等・・・) | 12 か月 |
| 5 | | | | | か月 |

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。